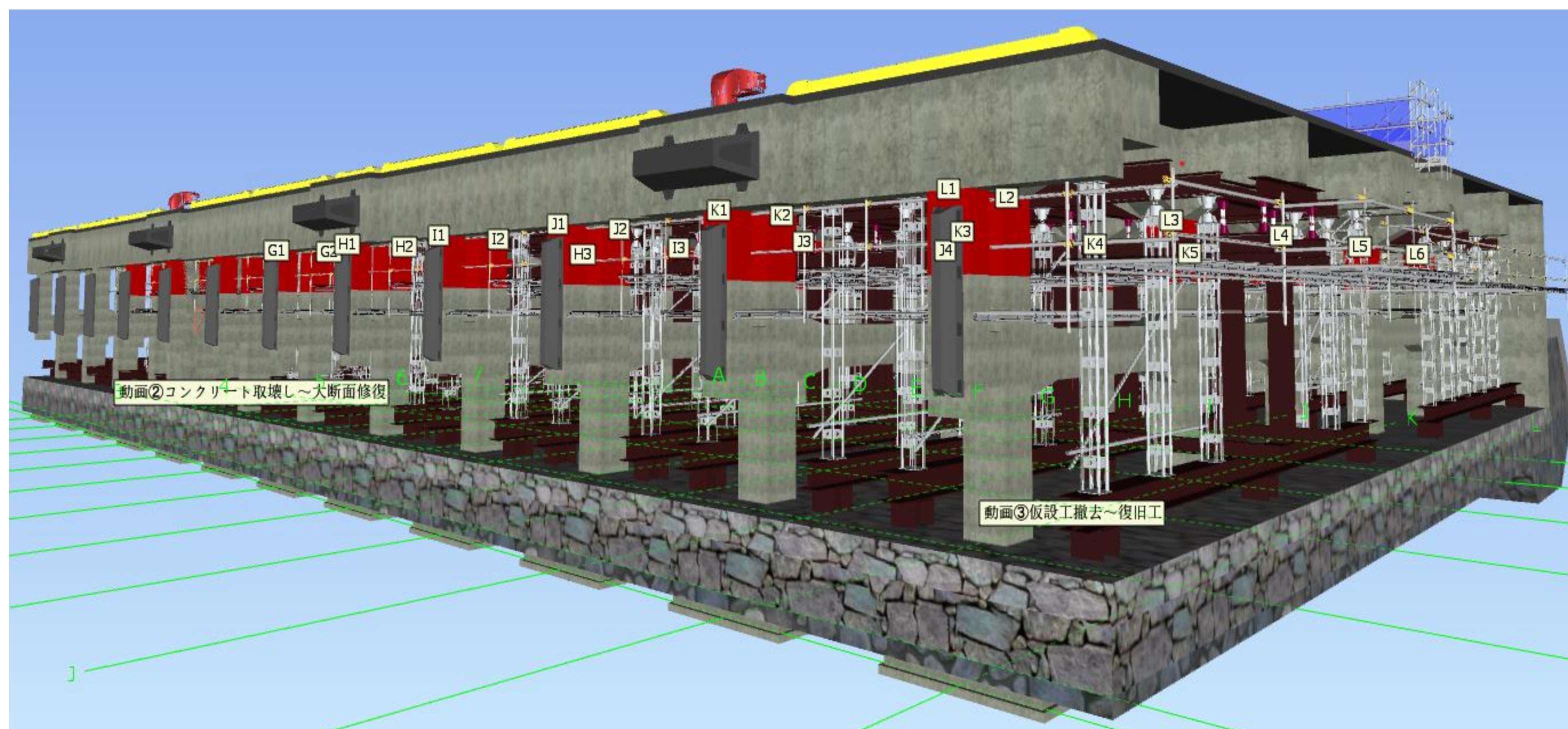


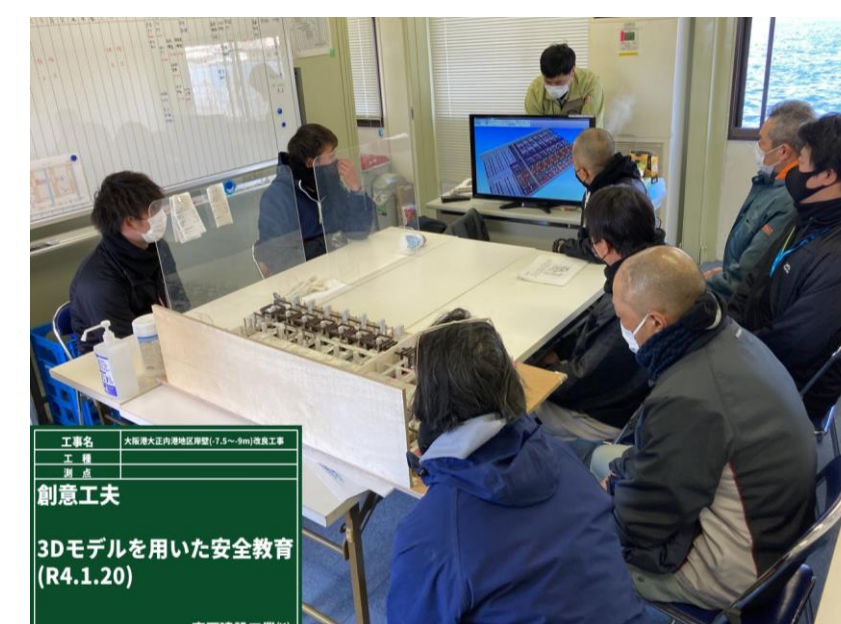


優秀賞

私たちの今が、社会の未来を創る



CIMモデル



模型やCIMモデルを利用した安全教育



遠隔臨場状況

港湾・海岸  
分野

## CIMを取り入れた岸壁補修工事における 施工管理の効率化の取組

### 取組概要

構築から50年以上が経過した供用中の岸壁の補修工事において、施工箇所・範囲の三次元モデルを作成し、CIMとして施工中の各種属性情報を付与しながら活用することで、ユーザーの荷役作業を止めることなく、栈橋下の狭隘な吊足場上での補修作業を安全かつ効率よく行うとともに、今後の維持管理時の活用データとして利用しやすいように、施工データのプラットフォーム化を図った。

### 受賞理由

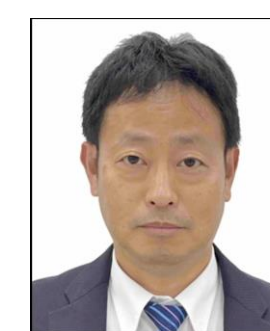
本取組は、狭隘な作業箇所における作業手順の検討や確認作業をCIMで見える化することにより、作業経験の長短にかかわらず同じイメージを共有することが可能であり、施工管理の効率化により生産性や安全性の向上が図られる取組である。加えて、CIMと遠隔臨場を活用した大学生を対象にした現場見学会の実施など、担い手の育成にも寄与するものであり、持続可能な維持管理業務の実現や業務効率化に資する取組であることが評価された。

### 取組のポイント

施工図を3次元モデル化し、ビューワーソフトによる多視点からの補修箇所の確認とワンクリック操作で属性情報（補修の仕様）が把握できるCIMを構築した。

これにより、栈橋下の狭隘な作業箇所における作業手順の検討や確認作業を見える化し、作業員の理解度の向上並びに施工内容把握の効率化を図るとともに、補修日毎に作業情報をCIMに追加付与しデータをクラウドに保存し、いつでもだれでもリアルタイムな施工状況確認ができるようにした。

### 受賞者について



### 受賞者

東亜建設工業株式会社

（上段左から）

慶徳 武揚/石井 喬久/櫻井 文乃（大正内港作業所）

（下段左から）

安藤 宏一/椋本 和弘/高橋 晋一郎/齋藤 理恵

（大阪支店技術部）

### コメント

この度はインフラメンテナンス大賞優秀賞という大変名誉ある賞をいただき光栄に存じます。

CIM技術を活用する取組みは、今回の栈橋工事だけでなくとどまらずあらゆる建設分野のインフラメンテナンスに活用できる技術です。

今回の受賞を励みとして、今後も技術の向上に努めインフラメンテナンス分野の発展に一層努力していく所存です。

### 団体概要

東亜建設工業は1908年創業者の浅野総一郎が横浜市鶴見・川崎の地先に港湾機能を持つ工業用地を造成するため誕生しました。

現在は、海上土木に強みを持つトップクラスの企業として国内土木・建築・海外の3本柱によりESG経営を推進しています。

インフラメンテナンスの分野においても、積極的に技術開発に取り組んでおります。

### 問い合わせ先

東亜建設工業株式会社 大阪支店  
06-6443-3061（総務部）